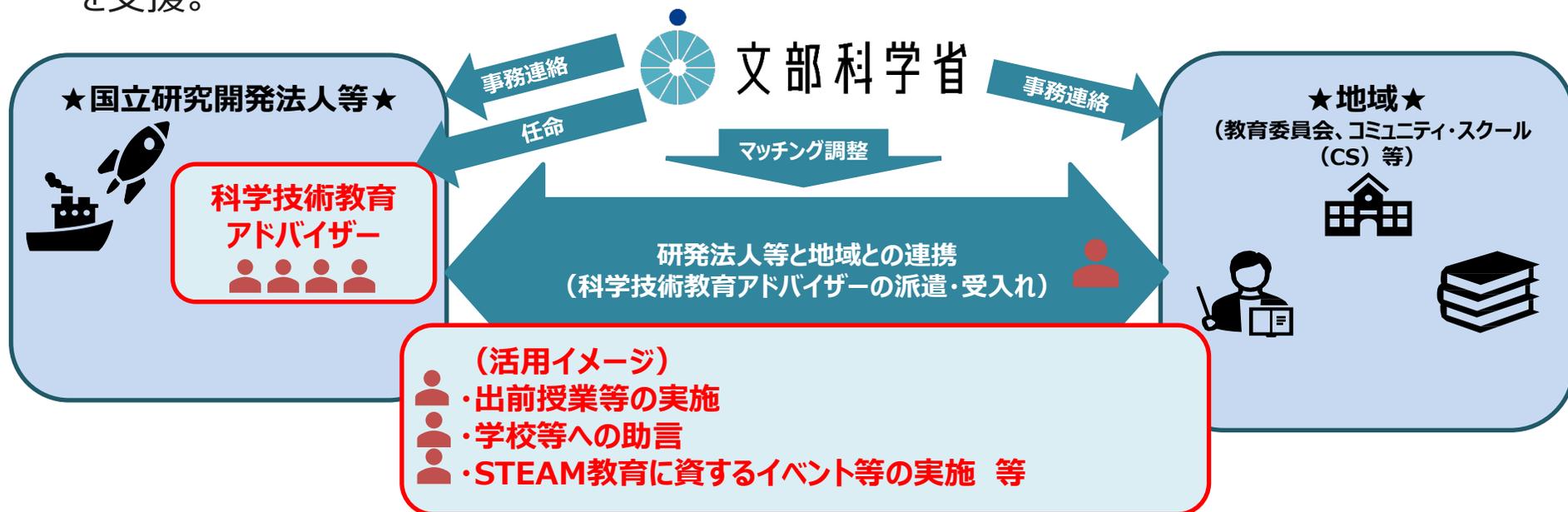


○取組概要

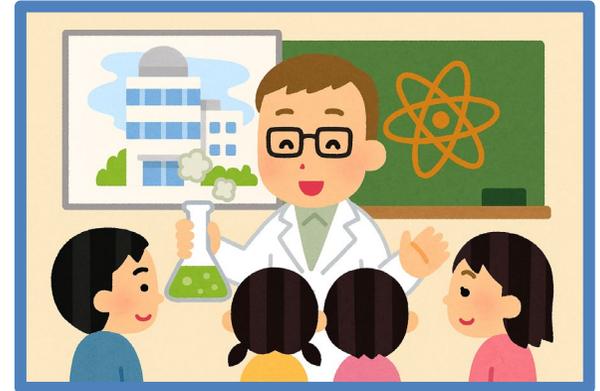
- **STEAM教育の充実と科学技術分野の次世代人材育成を目的とし、令和7年度より新たに科学技術教育アドバイザーの任命制度を開始。**
- 文部科学省が**国立研究開発法人（研究法人）等の研究者（OB含む）を科学技術教育アドバイザーとして任命**（令和7年5月現在、9機関より計14名）。
- 科学技術教育アドバイザーには、研究法人等の広報・アウトリーチ活動の一環として、各地域のコミュニティ・スクール（CS）等と連携して、**地域の要望を踏まえ、自らの専門性を活かしたSTEAM教育推進の取組や助言、支援を実施いただく。**【活用例（想定）：別紙】
- 科学技術教育アドバイザーと地域のマッチングについて、文部科学省からも必要な連絡調整等を支援。



○出前授業等の実施

自身や研究開発法人の専門性を活かし、実験やデモンストレーション等の出前授業や学校での講演会などを実施

（例：授業単元に関連する最先端研究の紹介、実験のデモンストレーション、講演会研究施設の見学 等）



○学校等への助言

学校や地域が取り組む理科教育や探究・STEAM教育の取組について、学校等の要望を踏まえ、専門的知見を踏まえた助言等を行う

（例：学校運営協議会への参画、地域の理科教員の相談に応える 等）



○STEAM教育に資するイベント等の実施

地域におけるイベントへの参画や、研究開発法人の施設公開等の際のイベントなどで、STEAM教育や科学技術への興味関心の喚起に資する活動を実施

（例：地域のイベントへ法人ブースを出展しSTEAM教育関連のワークショップや少人数講演会を実施、研究開発法人の一日公開で親子向けの解説を実施 等）

